

# 平成25年度 事業報告書

平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 ピアサポートネットしぶや

## 1 成果報告

昨年度は、事業実施にあたり、非常勤職員のみでの運営となった。そのため事業を各プロジェクトに分けて、人材を配置した。

### (1) 事業

#### ①自立支援プログラム

若者支援で昨年以上の効果が期待できる「地域が支える環境づくり」「社会とつながる体験」の充実をはかり、昨年に引き続き、東京都ひきこもり等の若者支援プログラム普及・定着事業研究事業（以下：東京都）、独立行政法人福祉医療機構（厚生労働省所轄）社会福祉振興助成事業（以下：福祉）、さらに、厚生労働省セーフティーネット支援対策等事業費補助金（以下：厚労省）を新たに加え、地域ネットワークとの連携を通じて、①若者と社会をつなぐ社会体験、②養育困難な子と家庭への支援、③ひきこもりパートナーシップ支援社学産連携推進に関する調査研究を実施した。

その結果、不登校・ひきこもり等への予防、早期発見・早期対応および対象者の高齢化へ対応した支援体制・仕組みづくりを行い、乳幼児期から概ね40代前半までの子ども・若者とその家庭までを対象として取り組んだ。

各事業では、コーディネーターによる事業の推進と、ピアサポーター（若者、地域）による伴走型支援を柱に、本人支援では、日常的に利用できる居場所機能を通じて協力する関係が生まれ、一歩踏み出す力となり、それぞれが社会とつながり、さらに就業力に結びついた。また家庭支援では、家族向けセミナー、個別面談、家族を対象とした学習会、地域サロンを行い、待望の親同士の交流会への足場ができた。

さらに福祉事業を通じて、作成した情報紙が反響を呼び、渋谷区子ども家庭支援センターとのつながりができ、サッポロビールグループ様との連携が生まれた。また就労支援プログラムとして、アクセンチュア（株）様の協力を得て、PC資格取得講座を実施するなど、協力・受入企業（49社）を増やすことができ、地域のつながりを土台に、さらに多様な組織との連携が可能となった。

#### ②被災地支援

活動の原資となる助成金等が現地NPO等への支援が中心となり、外部支援の縮小傾向が強まるなかで、大槌町安堵地区からは、支援ボランティア数の減少や、それに伴う訪問者の減少とその人々との交流による価値を理解し、バスツアーを2回、訪問を4回行った。

昨年度に続き、日本テラワード仏教協会（以下：テラワード）様より資金提供をいただいた。8月には、日本計画行政学会大震災復興支援特別研究チーム「社会貢献プラットフォーム」（以下：計画行政学会）とともに、高校生、大学生による理想の大学として、大学がない大槌で、大槌大学を実施した。また3月には、東京都事業として、被災地支援ボランティア活動を行った。

### (2) 組織運営

助成金を中心とする事業運営を行うなかで、都内を中心とする認知度の広がりがあり、登録料、利用料などの収入を増やすことができた。また自立支援プログラムを通じて、企業とのかかわりが増え、それに伴い指定寄付も増えた。さらに家賃の低減を行った。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
不登校、引きこもりの子ども・若者とその家族及び関わりを持つ者に対する相談事業	①事前相談 ②個別相談	①②平日	①事務所 ②事務所	①2名 ②2名	①メール22件 電話38件、来所78件 ②メール31件 電話75件、来所287件	1,764

居場所での異年齢・異世代の学びあいを通してコミュニケーションの力を高める学習事業	①フリーティス ②居場所・フリースペース	①平日、1教科週1回 90分 ②平日241日	①事務所 ②事務所	①6名 ②5名	①4名 ②11名（のべ来所日数122回）	290
不登校・引きこもり等問題を抱える子ども・若者への訪問型支援事業	①アウトリーチ型支援 ②渋谷区教育センターへの協力（小中学生対象）	①平日1～2時間 ②平日1～2時間	①家庭訪問、公共機関、喫茶店等 ②家庭訪問、送迎、保健室	①5名 ②4名	①のべ8名（17回） ②のべ6名	218
スポーツ体験、自然体験等の体験活動を通じた自立支援事業	社会参加	平日随時実施	事務所、恵比寿東公園、渋谷上原社会教育会館、ケアコミュニティ原宿の丘	6名	11名（プログラムのみ参加者16名）	771
就学者及び退学者に対する学業支援事業		平日、教科週1回90分	事務所	2名	2名	95
青少年に関する諸問題の調査・研究事業	ひきこもりパートナーシップ支援社労産連携推進に関する調査研究	平日	事務所、協力受入企業等	10名	のべ37名	10,315
青少年に関する講演等への講師派遣事業						
前各号に掲げる事業に関するノウハウ等のコンサルタント事業	内閣府アウトリーチ研修生の受け入れ	9月、10月の2週間	事務所、原宿ファンイン、家庭訪問	3名	5名	480
その他目的を達成するために必要な事業	①研修会の実施 ②人材育成 ③モデル事業の実施 ④被災地支援 ⑤東京都教育庁社会的・職業的自立	①14回 ②7回 ③234回 ④6回（2泊3日） ⑤広尾	①②事務所、上原社会教育会館 ③事務所、上原社会教育会館、ケアコミュニティ原宿の丘、代々木小公園、初台公民館、アメリカ橋公園 ④岩手県大槌町	①5名 ②2名 ③108名 ④8名 ⑤20名	①のべ290名 ②のべ117名 ③のべ1,884名 ④のべ60名 ⑤198名	3,837

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)

